

JENESYS2.0

大学生訪韓研修団

実施団体：NPO 法人 日中韓から世界へ

訪問日程 平成 26 年 9 月 11 日(木)～9 月 20 日(土)

1. プログラム概要

「JENESYS2.0」の一環として、日本国内の大学生で構成された大学生訪韓研修団 22 名が韓国を訪問し、9 月 11 日から 20 日までの 9 泊 10 日の日程で研修を行いました。(団長：中島仁東海大学外国語教育センター准教授)

「21 世紀のユース朝鮮通信使－平和への道」という研修テーマの下、朝鮮通信使が辿った道をウォーキングすることで日韓の友好の歴史を学ぶとともに、学校訪問やホームステイを通じての韓国人との交流や、歴史遺跡の訪問等を通して韓国への理解を深めました。

2. 日程

9 月 11 日(木)

到着 (仁川空港)、景福宮、オリエンテーション

9 月 12 日(金)

世宗大王銅像前→戦争記念館(ウォーク約 6Km)、日韓学生交流昼食会、ソウル市庁訪問、朝鮮通信使セミナー、日韓交流おまつりコンサート見学

9 月 13 日(土)

東大門歴史文化公園見学、企業訪問(居酒屋チェーン笑笑)、報道関係者・日本企業関係者との交流昼食会、明洞見学

9 月 14 日(日)

聞慶鳥嶺第三関門(ウォーク約 12Km)、太祖王建口ケ地見学、安東へ移動

9 月 15 日(月)

屏山書院、河回仮面劇体験、河回村見学、慶州へ移動

9 月 16 日(火)

ナザレ園訪問、天馬塚、国立慶州博物館、石窟庵、仏国寺、舞踊劇視察

9 月 17 日(水)

蔚山へ移動、蔚山太和楼→蔚山大学(ウォーク 8 km)、蔚山大学訪問、釜山窯見学

9 月 18 日(木)

ホームステイ対面式

9 月 19 日(金)

ホームステイから集合、龍頭山公園見学、朝鮮通信使歴史館、企業訪問(YKSteel)、釜山窯金榮吉氏講話、報告会兼歓送会

9 月 20 日(土)

出発(金海空港到着)

3. 写真

派遣

	
<p>(日本語) 9月12日 初めてのウォーキング 世宗大王像の前で準備体操 (ソウル市)</p>	<p>(日本語) 9月12日 日韓の研究者による朝鮮通信使セミナー。一般市民も参加 (ソウル市)</p>
<p>(韓国語) 9월 12일 첫 걷기날. 세종대왕상 앞에서 준비운동 (서울시)</p>	<p>(韓国語) 9월 12일 한일 연구자들에 의한 조선통신사 세미나. 일반시민도 참가 (서울시)</p>
	
<p>(日本語) 9月14日 ソウルからたくさん の人が、聞慶鳥嶺を一緒に歩いてくれました (慶尚北道聞慶市)</p>	<p>(日本語) 9月14日 朝鮮通信使が通った道 で仲良くおやつを分ける (慶尚北道聞慶市)</p>
<p>(韓国語) 9월 14일 서울에서 많은 사람들 이 와서 문경새재를 같이 걸었습니다. (경상북도 문경시)</p>	<p>(韓国語) 9월 14일 조선통신사가 지나 갔다는 길에서 음식을 나눠 먹었습니다. (경상북도 문경시)</p>
	
<p>(日本語) 9月14 世代を超えた日韓の友情</p>	<p>(日本語) 9月15日 蓮の花に例えられる河</p>

<p>의握手「若い人に期待します」 (慶尚北道聞慶市)</p>	<p>回村全景を見下ろして (慶尚北道安東市)</p>
<p>(韓国語) 9월 14일 세대를 넘어 한일 우정 을 다짐한 악수. 젊은이들에게 기대합니다 (경상북도 문경시)</p>	<p>(韓国語) 9 월 15 일 연꽃으로 비유되는 하회 마을 전경을 내려다 보면서 (경상북도 안동시)</p>
	
<p>(日本語) 9月15日人間文化財に仮面劇を 習う。「面をつけた途端にその人物になるん だ」(慶尚北道安東市)</p>	<p>(日本語) 9月16日ナザレ園の日本婦人の 方たちと交流 (慶尚北道慶州市)</p>
<p>(韓国語) 9월 15일 인감문화재에게 가면극 을 배운다. 가면을 쓰면 바로 그인물이 돼 (경상북도 안동시)</p>	<p>(韓国語) 9 월 16 일 나자레원의 일본 부인들과 교류 (경상북도 경주시)</p>
	
<p>(日本語) 9月16日「また、おいでね」お 互いに、つい涙が、、、(慶尚北道慶州市)</p>	<p>(日本語) 9月16日 新羅の花郎の舞踊劇 鑑賞。「僕たちも当時の武士の気持ちに」(慶 尚北道慶州市)</p>
<p>(韓国語) 9월 16일 또 와요. 서로 눈물이 글썽,,, (경상북도 경주시)</p>	<p>(韓国語) 9월 16일 신라화랑 무용극 감상 우리들도 그 당시의 무사 기분 (경상북도 경주시)</p>



(日本語) 9月17日 最後のウォーキング。蔚山大学生と一緒にコスモス畑を歩く(蔚山市)



9月17日 蔚山大学での真剣なディスカッション(蔚山市)

(韓国語) 9월 17일 마지막 걷기. 울산대학교 학생과 함께 코스모스밭을 걷는다(울산시)

(韓国語) 9월 17일 울산대학교에서 진지한 토론회(울산시)



(日本語) 9月17日 韓国陶磁器は日本のルーツ。文禄慶長の役と深い関係が(慶尚南道機張市)



(日本語) 9月19日 陶芸家で研究者の金榮吉先生。「500年前の陶工の指紋があるよ」(釜山市)

(韓国語) 9월 17일 한국 도자기는 일본 도자기의 기원. 임진왜란과 깊은 관계가(경상남도 기장시)

(韓国語) 9월 19일 도예가이며 연구자인 김영길 선생님. 500년전 도공의 지문이 있어(부산시)



(日本語) 9月19日 YK Steel 釜山にある日本企業訪問 (釜山市)	(日本語) 9月19日社員の方が大歓迎。社長曰く「アイドルグループが来たみたいだな」(釜山市)
(韓国語) 9월 19일 YK Steel 부산에 있는 일본기업 방문(부산시)	(韓国語) 9월 19일 사원분들이 대환영. 사장님 왓, 마치 아이들 그룹이 온거 같네. (부산시)
	
(日本語) 9月19日 朝鮮通信使が旅の安全を祈った栄嘉台と資料館を見学 (釜山市)	(日本語) 9月19日 グループごとに発表。みんなの笑顔が今回の成果を物語ってます。(釜山市)
(韓国語) 9월 19일 조선통신사들이 여정의 안전을 기원했던 영가대와 자료관을 견학 (부산시)	(韓国語) 9월 19일 조별로 발표. 무두의 미소가 이번 성과를 나타내고 있다 (부산시)

4. 参加者の感想

◆印象的だったこと

○研修内容について

- ・朝鮮通信使が歩いた聞慶鳥嶺という「鳥を飛んで越えるのが難しい峠」と言われる場所を歩いた。文禄慶長の役の際、日本軍がこの道を通ってソウルへ上がったため、「侵略の道」になったが、朝鮮通信使が日本へ向かうために通った際は「平和の道」になる。ここを歩けたことが印象深かった。
- ・歴史を学ぶことの大切さを改めて感じた。歴史は世代が変わっていても積み重なっていくもので消えるものではないということを感じた。これから韓国人と関わる時、歴史を知ったうえで関わることと知らないで関わることには互いの理解に大きな差が生じると実感した。

○韓国人との交流に関して

- ・大学生のみならず年配の方との交流を通じて、その方々が、日本を好きだと言ってくれたり、現在の日韓関係を改善するために努力されている方々に会うことが出来た。
- ・大学生との交流を通じて、今回のプログラムで知り合った仲間とのつながりを大切にし、周りを巻き込んでこの輪を拡げていき、お互いの国に興味を持つ人が増えるように協力することが大事だと思った。

○韓国・韓国人について

- ・ホームステイや交流を通じて「韓国人の優しさ」を実感した。
- ・現地の人は本当に温かく、優しくメディアで報道されている現状とは全く違うという印象だった。
- ・メディアのイメージで韓国人は日本に対して嫌悪感を抱いており日本に対してとても攻撃的だと思っていたが、実際に接してみると、日本人という理由で嫌な顔などせずに皆優しく日本語を使って丁寧に対応してくれた。

○その他

- ・相手の国を良く知り、理解しようとする、またメディアに流されない重要性を再確認し、今後の日韓関係をより良くするために力を尽くしていきたい。
- ・今回の研修では個人個人の絆を築き、日韓関係の改善に少しでも貢献しようとしている方たちに多く出会った。個人の友好を積み上げ、平和を築こうとしている方がいる一方、メディアが一瞬でそれを無駄にしてしまう影響力を感じた。このプログラムに参加した任務を考え、将来自分に何が出来るか考えていきたい。
- ・本当に日韓関係を良くしたいのであれば、小さいことではあるが、出会いを大切に、自分たちで終わらせるのではなく、周りの人、そして自分の子供たちにまで広げていくべきだと感じた。

◆自国の人に伝えたいこと

- ・日韓の国同士の関係が良くなくても、民間外交ではその影響はあまりないということ。今回のような民間での交流によって出来た縁をどんどん大きくしていくことで、国家間にも影響を与えることが出来るということ。
- ・他国の人と関わる時には歴史を理解してからの交流が大切だということ。
- ・朝鮮通信使の偉大さ、重要さを伝えたい。
- ・政治的関係から離れた信頼関係は個人同士の繋がりから始まると気付いたので、周囲の友人に積極的に訪韓し、現地の人と交流するよう勧めたい。
- ・韓国人は日本人を好きになってくれるということ。